

無料

妊婦さんに 定期予防接種のお知らせ

生まれてくる赤ちゃんのために接種する

RSウイルス 母子免疫ワクチン

妊娠中にワクチンを接種すると、母体の抗体が胎盤を通じて赤ちゃんへ移行するため、生まれてくる赤ちゃんのRSウイルス感染症に対する予防効果が得られます。

接種時期

札幌市に住民票のある

妊娠28週0日から36週6日までの方

※接種後14日以内の出産では、抗体の移行が十分でない場合があります。
特に39週までに産予定の方は、その14日前までに完了するようご注意ください。

接種費用 無料

接種回数 妊娠毎に1回接種

接種場所 実施医療機関



※実施医療機関は、札幌市コールセンターでのご案内のほか、ホームページでもご確認いただくことができます。
※予約が必要な場合などがありますので、事前に医療機関にお問い合わせください。

お問い合わせ先

●予防接種に関する一般的な注意事項や実施医療機関は、札幌市コールセンターでご案内しています。

札幌市コールセンター ☎222-4894 【年中無休 8:00~21:00】

※札幌市コールセンターでご回答できないお問い合わせの場合、下記の各区保健センターをご案内することがございます。

- 予防接種に関するご相談などは実施医療機関や各区保健センターにお問い合わせください。各区保健センター（健康・こども課）月～金（祝日を除く）8:45～17:15
中央保健センター ☎205-3351 北保健センター ☎757-1185 東保健センター ☎711-3211 白石保健センター ☎862-1881
厚別保健センター ☎895-1881 豊平保健センター ☎822-2469 清田保健センター ☎889-2047 南保健センター ☎581-5211
西保健センター ☎621-4241 手稲保健センター ☎681-1211

- RSウイルス母子免疫ワクチン定期接種の詳細等については、札幌市の公式ホームページでもご覧いただけます。

URL:<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f1kansen/rsvvaccine.html>

札幌 RSウイルス ワクチン 検索



さっぽろ市
04-F06-25-2733
R7-4-533